

頼高市長のあったか市政を問う

一般質問

9月定例会では24・25・26日の3日間で15人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



議長
比企孝司



一般質問

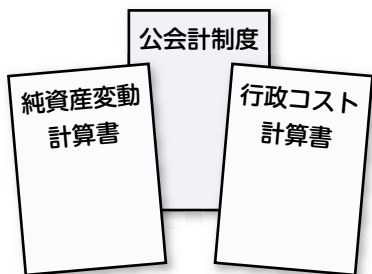
高橋悦朗 議員（公明党）

「公会計制度」の推進について

議員 本市の公会計制度改革への取り組み状況と情報の公開についてはどのような状況でしょうか。

総務部長 現在、総務省から示されている作成要領等に従い、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の財務4表について、今年度中の完成及び公開に向け作成を進めている。

議員 施設の長寿命化や統廃合などを適切に判断できるための資産管理台帳の作成について、どのような状況でしょうか。



公会計制度により財政の「見える化」の推進を

市民生活部長 地域猫活動は、野良猫の自然繁殖の抑制やふん尿による悪臭、鳴き声といった生活環境への悪影響を防止するといったことから有効な活動と認識している。しかしながら、地域住民の十分な理解とご協力が必要であり、慎重に検討しなければならぬと考えている。

いとはどのような状況でしょうか。

総務部長 現在、決算統計データに基づき、資産の積み上げを進めている。固定資産台帳については、将来的に整備していく課題であると認識している。

犬猫の殺処分ゼロを目指す地域猫活動の支援について

議員 地域住民と飼い主のいない猫との共生を目指す地域猫活動として掌握し、不妊・去勢手術、場所・時間を決めてのえさやりと片づけ、トイレの設置・清掃等、活動協力者を公募する取り組みについて、どのような状況でしょうか。

議員 犬は保健所、猫は動物愛護センター（いずれも県の施設）が相談窓口となっているが、本市のホームページからは、はっきりわからない状況となっている。県へのリンク対応をお願いしたい。

市民生活部長 早急に対応したい。



たかはし えつろう

救急医療へのタブレット端末導入について

議員 タブレット端末導入については、市町村消防機関への補助方式となっているが、導入検討はどのような状況でしょうか。

消防長 救急医療の現場では、1分1秒を争うことから、いかに早く適切に対応し、医療機関に搬送することが問われている。現在、機種を選定中であり、できるだけ早い時期に導入し、一刻も早く病院収容できるよう努めたい。

ほかに 「住宅用火災警報器の設置状況」「県のデータ放送活用による本市の事業参加」について質問。

町会・自治会加入及び参加促進条例を 制定し、地域コミュニティの活性化を！

議員 八潮市のように、地域のコミュニティづくりの再構築を目指し、町会・自治会への加入促進を図るため新たな条例を制定する考えはないか。

市民生活部長 八潮市では町会・自治会に加入する住民の割合が低下し、町会・自治会の活動に参加する住民も減少したことから条例が制定された。本市としては、この条例の効果をきわめていきたい。

総務部長 これまで定期的に日本車輛製造本社に問い合わせをしてきたが、当面空き地として管理するという回答を得ていた。しかし、本年5月に民間企業から約22億円の売買価格が提示され、急遽売却する方針が決まったとの連絡を受けた。本市も改めて検討した結果、あくまでも適正な価格として算出した約15億円をもって、歴史的な経緯等も考慮していただきながら協議をしたが、この価格差はいかんともしがたく、民間企業に売却されることとなった。

日本車輛社宅跡地 について

議員 これまで再三再四、日本車輛社宅跡地を市が取得するよう提言し続けてきたが、

北町コミュニティプラザ （広場）等の改修について

議員 本年7月に北町コミュニティ委員会が30名近い方々がボランティアで損傷した路



いちのせき かずいち



北町コミュニティプラザ（広場）の早期改修を

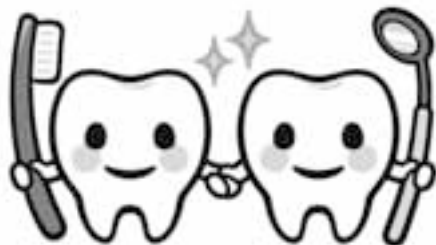
面タイルの補修のため作業をしていた。この作業は今回で4回目であり、これ以上委員会の方々の行為に甘えずに、老朽化した体育館の空調設備もあわせて早期に改善プランの策定に着手する考えはないか。

教育部長 本年度で小・中学校の耐震補強工事が完了し、公民館の耐震化に着手したところであり、今後財政状況を勘案しながら優先順位を比較検討し、計画的に整備したい。

ほかに「市税等の滞納債権の実態」について質問。

あつたか市政を問う

仮称「蕨市民の歯と口腔の健康づくり推進条例」について



口腔ケアで健康密度もアップ！

議員 請願に書かれている4月1日の条例施行に向けて、予算も含めて、さらなる検討を早急にお願したい。

図書館運営について

議員 図書館運営にかかわる契約内容はどのようなか。

教育部長 金額の大きな契約のうち、書誌情報作成委託は図書館システムで使用する新刊書の書名、著者名などのデータ作成であり、（株）図書館サービスと契約している。また、図書の物品購入契約は、背ラベル及びバーコードラベルの貼付などの装備込みで図書を定価納品する契約で蕨書店組合と契約している。

議員 蕨書店組合との関係はそのまま、書店組合を通して本を購入するに当たり、実際の販売元については、いろいろな企業から話を聞き、コスト等総合的に評価していた。だいたい検討できないか。

教育部長 現状の図書館システムと連動している状況等を含めて、それぞれの企業のメリット・デメリットを検討していきたい。



こばやし りき

文化スポーツ施設のインターネット予約導入について

議員 市長の新たなあつたかプランに「実現まで2年」と掲げられているが、進捗はどうか。

教育部長 現在、予約システム導入に向けて、公正で利便性の高いものになるように鋭意検討を行っているところであり、今後、関係団体等との調整などを行い、来年度末には運用を開始したい。

議員 市長の見解はどうか。

市長 課題等が残り25年度の予算計上を見送ったという経緯があり、約束した時期より遅れていることは申し訳ないと思っている。ただ、担当が丁寧に調整等も含めて行っているということで、来年度末の導入に努力していきたい。

ほかに「日本車輛社宅跡地売買の顛末」について質問。

蕨市老朽空き家等の安全管理について

議員 老朽化によって建物の倒壊などが発生すれば、人や財産に重大な被害がもたらされることとなり、台風や地震といった自然災害にあつてはその可能性がさらに高まることが懸念される。本市においては、老朽空き家問題に対する意識も高く、「蕨市老朽空き家等の安全管理に関する条例」が本年4月1日より施行されているが、条例施行後、どのような取り組みをしているのか。

都市整備部長 条例施行の前から空き家問題として対応を図っていた空き家等の所有者に対しては、改めて注意喚起、指導等の文書を送付し、必要に応じて面談を実施し、解決に向けて指導等を継続している。その結果、3軒については所有者のご理解、ご協力により解体撤去がなされた。そのほかの老朽化が著しい空き家については、条例に基づき、是正の指導を進めている。また相続人の存在、不存在が明



交通安全教室で実施されたスタントマンによる交通事故の再現

蕨市交通安全計画について

議員 本市においては、交通安全対策基本法に基づき、昭和46年以来、5年ごとに蕨市交通安全計画を策定して、交通事故のない安全で安心して暮らせるまちづくりを進めているのか。

市民生活部長 交通安全運動や小・中学校、保育園等の交通安全教室を通じて、自転車利用に関する教育及び啓発、損害賠償責任保険等の普及などを推進している。なお今年度については、自転車事故減少を目的として、市内全中学校で近隣小学校の児童や市民の方を含め、計2千400人が参加したスタントマンによる交通事故の再現であるスクエア・ストリート教育技法を用いた交通安全教室を開催した。



やまうち としかず

一般質問

24時間安心の緊急連絡システムの普及を



ボタンを押せばいつでもヘルパーステーションにつながる

委員の高齢者調査の際にパンフレットを渡したり、ケアマネジャーを通じて利用を働きかけていく。

議員 借家の市民へは、申請時に、ていねいな説明をして活用を促してほしい。

リバースモーゲージ

議員 自宅を担保にして、生活資金を得るリバースモーゲージの制度はどのようなか。

健康福祉部長 要保護世帯向けと低所得高齢世帯向けの制度を県社協が実施している（窓口は市社協）。要保護世帯向けは、福祉事務所と社協が連携して対応する。低所得高齢世帯向けは、65歳以上、評価額1千500万円以上の不動産（マンションは除く）等が対象で、貸付限度額は評価額の約7割。相談があれば市社協を案内している。

議員 相続が不要な自宅不動産を活用して、生活資金を増やしたいという市民からの相談があるが、蕨市内での実績はどのようなか。

健康福祉部長 2007年度以降、低所得高齢世帯向け貸し付けは県内で51件である。蕨では実績はない。



かじわら ひであき

議員 マンションも対象にするなどの制度の拡充も必要だ。条件のあつ市民へは周知を進めてほしい。

保健センター周辺の整備

議員 ①北側歩道のデコボコの修繕をいそいでほしい。②バス停留所にベンチを。

都市整備部長 ①道路補修予算の契約差金（今年度の予算の範囲内）での修繕を検討したい。

市民生活部長 ②従来のベンチは市が設置したのではないが、現地は十分な広さがあり、要望も出ているので、新たなベンチの設置を検討する。

ほかに 「北町コミセンのエアコンの改善を求める」について質問。

教育行政のさらなる 充実に向けて

議員 本年6月に制定された

国の「いじめ防止対策推進法」の施行により、本市は今後どのような対応を考えているのか。また、教職員に対する研修はどのようなか。さらに、児童・生徒に対してどのように理解を広めていくのか。

教育長 各学期ごとにアンケート調査を行い、その結果をもとにした個人面談等をさらに充実させる。また、相談窓口のPRに努めるなど、継続して取り組んでいる対応についてより一層推進していく。

教職員に対しては、多様な視点からのいじめ防止対策の研修を充実させる。また、生徒指導主任会を各学期に1回実施し、生徒指導体制の整備を図りたい。

児童・生徒に対しては、昨年度策定した「蕨市いじめのない明るい学校づくり宣言」にかかわる取り組みについて各学校が発表する機会を設け、各校の取り組みに生かすなど、児童・生徒の理解を深めてい

きたい。

学校評価について

議員 学校評価の特に重要な点は、前年度評価を今年度どのように改善し、伸ばすかをしっかりと検討することだと考えている。学校評価の公表に当たって、教育委員会はどのようににかかわっているのか。

教育長 学校評価は学校運営の改善と発展を目指して行われるもので、各校における課題について十分に検証し、その課題に対する施策の遂行を職員に徹底させる等の指導をしている。今後学校、家庭、地域の連携協力による開かれた学校づくりや教育の質の向上を図られるよう努めたい。

行政からの災害情報発信について

議員 市民の皆さんや被害に遭われた方などに、いち早く正確な情報を提供するシステムである総務省提唱の「公共



おおし こういち

情報「モンズ」の導入については、諸経費がかかるものの利用料は無料であり、検討する価値が大いにあると思うがどのように考えているか。

市民生活部長 「公共情報モンズ」は災害情報やイベント情報などの公共情報を一括の操作により発信することができると、県内14の市町が導入している。迅速かつ正確に情報発信を行うために運用体制の整備など、調査・研究してきたい。



総務省が提唱する「公共情報コモンズ」の導入を

あつたか市政を問う

より実践的な 総合防災演習の実施を

議員 平成25年度蕨市総合防災演習が実施されたが、現在の全市を対象とした演習に替えて、より小単位での防災訓練を市内各所で実施していくべきと考えるが、蕨市の見解についてはどうか。

市民生活部長 全市を対象とした演習は、地域の訓練では実施することが難しい一斉放水訓練を初め、地震体験や降雨体験訓練、倒壊家屋救出訓練など大規模な訓練を市民の皆様とともに実施することが



8月25日に実施された蕨市総合防災演習

できるため、今後も継続したい。小単位の訓練は多くの町会が既に実施しているが、より身近で実践的な訓練を行うことができる非常に有効な訓練と考えていることから、今後、実施していない町会へ働きかけを行ってきたい。

ペット動物の適正な飼育の推進について

議員 ペット動物の不適正な飼育によると思われる課題（ふん尿による悪臭等）につき、蕨市さわやか環境条例等に規定し、蕨市として積極的に是正をしていく考えはないか。あるいは、「蕨市老朽空き家等の安全管理に関する条例」に倣い、最終的には行政代執行可能な枠組みを構築する考えはないか。

市民生活部長 蕨市さわやか環境条例で、犬については飼い主の遵守事項を規定しており、ほかのペットについては法律や県の条例の中で、飼い主の責務や遵守事項が規定さ



おおしま こういち

れているので、県と連携して応じたい。行政代執行については、ペットを強制的に県の動物指導センターに引き渡すこととなるので、難しいのではないかと考えている。

三和公園の利用及び公園内外の環境整備について

議員 三和公園近隣の住居では、公園内で球技を行っている利用者からのボールの飛来による、家屋への損傷が見受けられる。当該公園のフェンスをかさ上げし、こつした被害を防ぐ考えはないか。

都市整備部長 高さ3メートルのフェンスが設置されており、球技を禁止していることなどを踏まえると適当な高さを有している。また、公園内で球技が禁止されている一方で、子どもたちが伸び伸びとボール遊びなどに利用できる施設がほしいという市民の声もあると思われるが、スペー

障がい者の入所施設の設置について



南部圏域で唯一の障がい者入所施設（川口市）

議員 市による障がい者への調査で、97人が「将来は、障害者や高齢者向けの入所施設に入りたい」と回答したが、どのように受け止めているか。
健康福祉部長 現在直ちにといつのではなく、将来的に希望されている方や、高齢者向け施設への入所を希望される方も多いと考えている。

内に設置することや、戸田市、川口市と協力して市民が入りやすい施設を設置するため、調査・研究を行ってはどうか。
健康福祉部長 障害者入所施設の設置は用地の確保などが、今後、南部圏域での広域的な対応を研究していきたい。
議員 答弁を聞いていると、入所施設はあまり必要ないと考えているように思えるが。
健康福祉部長 施設が必要だというのは感じているが、施設整備はなかなか難しいという気持ちは理解して頂きたい。
議員 頼高市長になって障害者福祉は前進したが、一番困っている人たちのために入所施設を設置する努力を望む。
市長 必要性を十分承知しつつも、現実問題としての難しさを感じている。3市がどういう連携をしていくことが実現に繋がるのか研究が必要。

就学援助制度の充実について

議員 今年の8月から昨年4月にかけて生活保護費が3段階で最大10%減額される。それにより就学援助の認定基準（所得基準）が下がらないようにしてもらいたい。
教育長 可能な限りの援助をしたいが、財源のこともあるので、十分に検討する。
議員 平成9年度は、借家の人の認定基準に生活保護の住宅扶助を加えていたが、現在は入っていない。県内の市はほとんどが住宅扶助を入れている。蕨市も入れるべきだ。
教育部長 多くの市が入れているので前向きに検討する。
議員 就学援助で支給する項目のなかに、PTA会費、生徒会費、クラブ活動費を加えることはできないか。
教育部長 近隣の状況等を注視し、研究を続けていく。
議員 民生委員の調査を廃止することについてはどうか。
教育部長 今年度から民生委員の調査はなくなった。



しむら しげる

一般質問

水道水の 水質検査について

議員 市内の民有地で特定有害物質のジクロロエチレンが基準値を上回る数値で、地下水から検出されたと聞いている。これに対し水道部に相談・問い合わせはあったのか。また、どのくらいの頻度で水質検査を行っているのか。
水道部長 地下水にかかわる原水の水質検査は、健康に関連する30項目のうちジクロロエチレンを含む19項目と、性状に関する20項目のうち19項目をそれぞれ年1回実施している。また水道水である浄水の水質検査は、健康に関連する30項目、性状に関する20項目のすべてを年1回実施し、検査結果はいずれも基準値内の数値となっている。
 8月に市民の方より1件問い合わせがあり、水質に異常がない旨をお伝えした。

議員 ジクロロエチレンが検出された土地に関して、その後の対応はどのようなか。
水道部長 土壌汚染等の調査及び対策は、埼玉県中央環境
議員 市内の民有地で特定有害物質のジクロロエチレンが基準値を上回る数値で、地下水から検出されたと聞いている。これに対し水道部に相談・問い合わせはあったのか。また、どのくらいの頻度で水質検査を行っているのか。
水道部長 地下水にかかわる原水の水質検査は、健康に関連する30項目のうちジクロロエチレンを含む19項目と、性状に関する20項目のうち19項目をそれぞれ年1回実施している。また水道水である浄水の水質検査は、健康に関連する30項目、性状に関する20項目のすべてを年1回実施し、検査結果はいずれも基準値内の数値となっている。
 8月に市民の方より1件問い合わせがあり、水質に異常がない旨をお伝えした。

わらび学校土曜塾について

議員 4月から開講した土曜塾であるが、子どもたち・保護者の反応はどのようなか。
教育部長 アンケートを実施した結果、97%の児童から「参加してよかった」との回答を得た。また、保護者からは「家で宿題を自主的にやるようになった」などの感想が寄せられている。
議員 塾長にはどのような方が実際にいられているのか。
教育部長 総括を行う塾長は、市内の小学校を退職された元教員にお願いしている。
議員 7月に開催された「わらびつまつり」で、会場であった文化ホールくるるの場所がわかりづらいという意見が



市役所1階に設置されている電子案内板



まえかわ やすえ

防災計画のさらなる充実を求める

議員 防災計画の見直しは。

市民生活部長 県は今年度中に防災計画の改訂を予定している。これを受け市地域防災計画の改訂を検討する。

議員 台風18号接近時の市内の降雨や被害の状況、及び市や警察等の対応はどうか。

市民生活部長 9月15日9時6分に大雨洪水警報発令。1時間当たり最大雨量は午前8時～9時の34mm。被害は道路冠水19件、浸水被害7件、倒木2件。市は、午前9時に1号体制、9時50分に2号体制を発令し、警戒や市民からの

通報への対応等を行った。警察は国道17号線で一部を交通規制した。

議員 国道17号付近の冠水対策は、国とも協議し一刻も早い対応を。また、降雨状況と内水被害の発生状況を把握し、今後の対応に活かすべき。

市民生活部長 (ポンプ場等) 下水での水の出方や、道路冠水の過去の記録も含め統計的に研究したい。

議員 災害時要援護者への対策はどのようか。

市民生活部長 モデル地区を定め個別計画の策定を進めた。個人情報保護、要援護者の範囲確定、支援者確保等が課題。
議員 障がい者への対策や計画の状況はどうか。

市民生活部長 これまでは高齢者が中心で、障がい者対策はこれから。どの程度の基準を設けるか等、障がい者の視点も入れた検討・策定が必要。

高年齢・障がい者の見守り



すすき さとし

議員 推進状況はどうか。

健康福祉部長 社会福祉協議会では、愛の給食による安否確認を行い、同見守り部会は北町、中央、錦町に続き、南町で開始。塚越でも準備中。市の見守りネットワーク協定については、さらに東京電力・東京ガスとも締結した。

議員 夜間も含めた緊急時の相談等の窓口には福祉通報システムは使用できないか。

健康福祉部長 現在、登録者以外からの相談等も受け付けている。

議員 市民による見守り拡大に伴い、相談窓口の確保は一層重要。確実に利用できるよう、確認と市民への広報を。

蔵駅周辺の環境

議員 蔵駅周辺の環境向上のために委託先との連携強化を求める。特に、東口では蔵警察署、川口市、地元商店街等との協力・協議が必要。

あつたか市政を問う

錦町区画整理事業のさらなる拡大を

錦町区画整理特別会計の借金残高について

議員 借金には、「良い借金」と「悪い借金」がある。未来への投資としての性格を持つ子どもへの教育や地域の価値を高めるための土地区画整理のための借金は「良い借金」である。しかしながら、錦町区画整理特別会計の借金残高はここ数年、少しずつ減ってきている。これは何故か。今後減らしていくのか。

総務部長 国庫補助金の地方負担額に対し、一定割合が発行額とされる起債もあり、補助金が確保できない場合はおのずと起債額も減額となるので、今後も国庫補助金の確保に努め、適債性が認められる地方債は積極的に活用したい。
議員 市長は、公約で「市の借金総額削減」を掲げているが、「良い借金」も「悪い借金」も一緒に「借金削減」を進めようとするのはおかしいのではないか。

市長 基本的には議員と同じような考えを持っていて、区画整理事業等に対する起債の措置は、将来世代もその受益があるなどのことから、その返済については起債措置をして、将来世代を含めて負担し返済するという合理的な側面もあると考えている。

消防士の大型免許取得の補助拡大を

議員 大型消防車の運転には大型免許が必要である。現状では取得費用の3分の1を年間2人まで補助している。消防の研修予算は毎年余っているのに、補助を拡大し、業務中の教習受講・試験受験を全面的に認めてはどうか。

消防長 勤務に支障のない範囲で勤務時間中の教習受講を認めている。補助金額は近隣の状況を調査・研究したい。

災害備蓄の内容・運用体制について

議員 市の災害備蓄倉庫が数



ほや たけし

力所ある。それぞれの地元では、何が幾つずつ（何人分ずつ）入っているのか、災害時の運用体制がどのようになっているのかを、町会ですら把握していないが、どのようになっているのか。

市民生活部長 地区ごとに、どのようなものがどの程度あるかという調整も必要になると思うので、運用についてのマニュアルも含めて、町会との連携が必要だと感じている。
議員 災害時の運用フローを見直し、備蓄倉庫の合鍵を町会に預けることを要望する。



二枚敷地内の市の災害備蓄倉庫。中には何が入っているの？

教育行政について



総合防災演習で活躍した中学生の皆さん

度は小学校のトイレの洋式化などを進めている。

議員 学校統廃合については、平成21年12月に学校の適正規模と適正配置に関する基本方針をまとめて、一定の方向性を示しているが、平成23年9月議会において議決された蕨市学校適正規模適正配置審議会の設置を求める決議を受け、審議会の設置に向けた市長部局との協議を継続したい。

議員 第4次蕨市総合振興計画の実施計画の中で学校環境の向上について、学校施設の設備、学校統廃合、学校安全の向上など3点、施策に記されていたが、どのような対策及び取り組みを実施したのか。

議員 8月25日に開催された総合防災演習で、ひときわ目立ったのがWSSと書かれた中学生の団体であった。蕨サポーターリングスチューデントと呼ばれ、今後の地域防災の担い手として期待されるが、中学生地域防災支援事業の事業内容の詳細をお尋ねする。

教育長 児童・生徒の命を守るためなど、学校施設に十分な耐震性能を持たせることが必要であるとの認識のもと、現在学校施設の耐震化を進めている。そのほかにも、小・中学校の普通教室及び特別教室に空調設備を設置し、今年

教育長 地域に住む中学生が自助、共助の精神を培い、災害時における避難所としての学校の役割について学び、みずからも支援補助としての能力を身につけさせる事業である。今後は対象生徒の拡大等、



かわしま よしのり

事業の充実を図りたい。

蕨市民公園の環境整備について

議員 市と地域が連携しながら、よりよい公園づくりに取り組むことが必要と考える。駐車場の有料化やパーベキューの規制、管理棟にあるトイレのバリアフリー化について、市民からの強い要望があるが、改善する考えはないか。

市長 駐車場のあり方やパーベキューの規制等、いろいろご指摘は伺っているが、行政が一方的に規制するとなかなか大変な課題なので、地域の皆さんとの合意づくりというのが大事だと思っている。トイレについては、管理棟の2階にあるので、構造的に難しいが、将来の大規模な建てかえ等のときには当然考慮すべき課題だと思っている。いすれにしても、協働での公園づくりというのは大変意義があるので、よりよい公園づくりに引き続き取り組みたい。

一般質問

「子育てするならわらび」市有地を活用して認可保育所の整備へ

保育行政について

議員 現在の待機児童数は年齢別ではどうか。

健康福祉部長 9月入園確定後の状況で、0歳児10名、1歳児15名、2歳児15名、3歳児5名、5歳児1名の計46名となっている。

議員 保育園を新設するまでのスケジュールはどうか。

健康福祉部長 塚越7丁目の市有地を公募により民間事業者に貸し付け、認可保育園を27年4月に開設することを予定。



27年4月から認可保育園を開設する予定の塚越7丁目市有地

議員 新制度についての考えと、待機児童解消に向けての市長の考えを聞きたい。

市長 認可保育所の整備に向けての自治体の取り組みを財政的な面も含めて、国が支援するような方向で議論を進めてほしいと期待する。

塚越地区に不承諾者が多いとの判断から、認可保育所を確実に増やしていくために、市有地を活用しての認可保育所の整備を決断した。その他の民間事業者との関係についても、保育需要等を見ながら積極的に対応していきたい。

教育環境の整備を求める

議員 小学校校舎トイレ改修事業の進捗状況はどうか。中学校の校舎トイレ改修を来年度において実施できないか。

教育部長 今年度は小学校のトイレの洋式化やフラッシュバルブ化を進める予定。中学校においても、26年度以降の予算化に向け、財源の確保に



やまわき のりこ

努めていきたい。

議員 中学校の「さわやか相談室」にエアコンを設置してほしいと思うがどうか。

教育部長 この夏は体調を崩す子どもたちが多かったことから、エアコンの必要性は認識している。検討していく。

男女共同参画パートナーシッププランの策定状況

議員 市女性職員の管理職員の割合が低いままだが、新プランにおいて、数値目標をいれるべきと思うがどうか。

総務部長 近隣市や県平均に比べて低いが、引き続き女性の管理職への登用を推進する。

市民生活部長 数値目標を入れるかは研究課題である。

議員 中学生を対象とした暴力防止教育を推進していく考えはあるか。

教育部長 男女平等教育の観点では、デートDV等の問題を未然に防ぐための教育の推進を関係部局と連携を図りながら検討していく。

確かな学力を

議員 「総合的な学習の時間」の時間数と内容は。

教育長 小学校は3年生以上で週2時間。中学校は1年生で週1.4時間、2・3年生が週2時間。内容は国際理解などのほか、自己のあり方、生き方、進路の考察を行っている。

議員 時間数の変化はどうか。

教育長 他の教科の時間数が増えたことで、減っている。

議員 内容の充実を求めるとともに、「脱ゆとり教育」に向かっているが教育長の考えは。

教育長 ゆとり教育が全て悪いとは思っていないが、基礎学力をつけるのは大事。子供のためになる授業展開が必要。

議員 左利きの児童・生徒について

議員 世の中では、駅の自動改札、カメラのシャッターのボタンなど、右利きの人が暮らしやすい面もある。また、学校では、左手では文字を書き順通りに書くことが難しい面などもある。左利きの児童・

生徒の人数・割合は。

教育長 小学校が240人ほどで8%。中学校が100人ほどで7%。

議員 小学1年生時など指導上なにか配慮はしているのか。

教育長 必要に応じて個別指導をしている。

議員 左利き用の用具の配慮はあるのか。

教育長 グローブの他、学校によってはハサミ、彫刻刀を用意している。

議員 設備の充実を求める。

議員 公正な選挙に向けて

議員 次回の市長・市議会議員選挙時に、選挙公報をホームページに掲載する考えはあるか。

選挙管理委員会委員長 載せる予定で考えている。

議員 目の不自由な方への対応を充実させる考えはないか。

選挙管理委員会委員長



えのもと かずたか

国政選挙ではCD、カセット、点字の選挙公報が配布されるが、市長・市議選では行っていない。前向きに検討する。

議員 選挙公報を駅に置く考えはないか。

選挙管理委員会委員長 近隣でもやっているところはある。やっていけるようにしたい。

議員 参議院選で田中良生衆議院議員の公設第一秘書が書類送検されたとのことだが、内容は把握しているのか。

選挙管理委員会委員長 新聞報道ではじめて知った。公示日前に選挙運動ビラを配布した場合、公選法49条に違反する。今後は警察当局の判断を見守りたい。



公正な選挙の実現を

あつたか市政を問う

わらび地域力発揮プラン 自律した行財政運営について

議員 第5次蕨市行政改革大綱にも位置づけられているわらび地域力発揮プランの3つの推進項目の中で、最も大事な論点が自律した行財政運営についてだと思っている。その進捗状況はどのようなか。

総務部長 多角的な手段で確保を進める財源として、市役所庁舎を活用した広告事業の実施を決定した。また、国・県・民間企業等からの補助金等の照会があつた際の情報共有の方法を定め、補助金制度の活用に向けた仕組みづくりを行っているところである。

議員 公会計制度については、複式簿記の発生主義に切りかえるというもので、財政改革の基礎であり、行政評価や予算編成の基礎値になるものであるが、今年度中に実施できるといふことを確認したい。

総務部長 必ず実施する。

議員 まちとしての魅力を高

議員 第5次蕨市行政改革大綱にも位置づけられているわらび地域力発揮プランの3つの推進項目の中で、最も大事な論点が自律した行財政運営についてだと思っている。その進捗状況はどのようなか。

総務部長 多角的な手段で確保を進める財源として、市役所庁舎を活用した広告事業の実施を決定した。また、国・県・民間企業等からの補助金等の照会があつた際の情報共有の方法を定め、補助金制度の活用に向けた仕組みづくりを行っているところである。

議員 公会計制度については、複式簿記の発生主義に切りかえるというもので、財政改革の基礎であり、行政評価や予算編成の基礎値になるものであるが、今年度中に実施できるといふことを確認したい。

総務部長 必ず実施する。

議員 まちとしての魅力を高

議員 第5次蕨市行政改革大綱にも位置づけられているわらび地域力発揮プランの3つの推進項目の中で、最も大事な論点が自律した行財政運営についてだと思っている。その進捗状況はどのようなか。

総務部長 多角的な手段で確保を進める財源として、市役所庁舎を活用した広告事業の実施を決定した。また、国・県・民間企業等からの補助金等の照会があつた際の情報共有の方法を定め、補助金制度の活用に向けた仕組みづくりを行っているところである。

議員 公会計制度については、複式簿記の発生主義に切りかえるというもので、財政改革の基礎であり、行政評価や予算編成の基礎値になるものであるが、今年度中に実施できるといふことを確認したい。

総務部長 必ず実施する。

議員 まちとしての魅力を高



まつもと とおる



住みやすいまちづくりに向け都市基盤整備事業の推進を（蕨駅西口）

災害時における飲料水等の供給に関する協定について

議員 株式会社伊藤園との間に締結された協定の経緯と内容をお聞きしたい。

市民生活部長 災害時の飲料水等の供給について相談があり、8月22日に協定を締結した。当協定は地震、風水害等が発生、または発生する恐れがある場合に、市の要請により、災害対応型自動販売機の機内在庫品の無償提供や営業拠点内にある飲料水等の供給を実施する内容である。

議員 第5次蕨市行政改革大綱にも位置づけられているわらび地域力発揮プランの3つの推進項目の中で、最も大事な論点が自律した行財政運営についてだと思っている。その進捗状況はどのようなか。

総務部長 多角的な手段で確保を進める財源として、市役所庁舎を活用した広告事業の実施を決定した。また、国・県・民間企業等からの補助金等の照会があつた際の情報共有の方法を定め、補助金制度の活用に向けた仕組みづくりを行っているところである。

議員 公会計制度については、複式簿記の発生主義に切りかえるというもので、財政改革の基礎であり、行政評価や予算編成の基礎値になるものであるが、今年度中に実施できるといふことを確認したい。

常任委員会 視察報告

総務常任委員会

○日程

平成25年11月5日～6日

○視察地・調査事項

熊本県合志市

「行政評価システムの運用について」

熊本県熊本市

「くまもとフィルムコミッションについて」

○調査報告

合志市では、市民と議会が評価主体となる行政評価を行っています。市議会では現在26項目の施策を評価し、次年度予算に活用しています。また、市民で組織された総合政策審議会においても施策の評価を行い、答申・提言・意見書提出などを通じて、市政に参画しているとのことでした。

熊本市では、豊かな自然環境や熊本城をはじめとする優れた歴史遺産を有しており、映画、ドラマなどのロケーションの誘致やエキストラ支援などを行っています。映像を通じた情報発信により、市の知名度向上、また、市民の方が撮影に参加・協力することによる地域活性化や郷土愛の醸成などを図っています。



環境福祉経済常任委員会

○日程

平成25年11月5日～6日

○視察地・調査事項

大阪府堺市

「生きる支援について」

大阪府柏原市

「介護予防事業について」

○調査報告

堺市では、自殺死亡者数を減少させようと自殺対策強化プランに取り組んでいます。自殺総合対策大綱として、9分類の取り組みを実施し、自殺未遂が発生した際には警察、消防局、救急病院で相談窓口のリーフレットを手渡し、約5年で179件の相談があり、一人一人にきめ細かく寄り添う対応を最重視していました。



柏原市では、介護予防事業で特定高齢者と一般高齢者を分けずに、平成23年度は286回の事業を運営し、6千人を超える人が参加しています。さらに、介護予防を地域で広める市民ボランティアを養成し、地域介護予防活動支援事業については、すべてボランティアの方々が自前で運営されており、全市の様々な場所に広がっていました。

教育まちづくり常任委員会

○日程

平成25年11月7日～8日

○視察地・調査事項

三重県四日市市

「PFIによる四日市市立小中学校施設整備事業について」

三重県桑名市

「図書館等複合公共施設特定事業について」

○調査報告

四日市市は国の「民間資金の活用による公共施設等の整備等に関する法律（PFI法）」施行を契機に、老朽校舎を抱える市立小中学校4校の施設整備及び維持管理を一括で企業体（特定目的会社＝SPC）に依頼（平成16年6月～平成39年3月）し、市の財政負担軽減・平準化、良質な施設整備・維持管理という成果を出していました。

桑名市ではPFIを用いて、図書館をはじめとする複合公共施設「くわなメディアライヴ」を平成15年に開業し、当時は先進的であった自動貸出機、自動化書庫を図書館へ導入し、市財政負担の軽減・平準化と良質な市民サービスの提供に努めていました。



12月定例会の日程(予定)

11月27日(水)	開 会	11日(水)	一般質問
29日(金)	質 疑	12日(水)	〃
12月2日(月)	委 員 会	13日(金)	〃
3日(火)	〃	17日(火)	閉 会
4日(水)	〃		

傍聴に来てみませんか？

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。
【問い合わせ】4階議会事務局 電話(433)7733(ダイヤルイン)

市議会ホームページをご利用ください

市議会のしくみや市議会議員の紹介、過去の定例会・臨時会の会議録などが、ホームページでご覧になれます。お気軽にご利用ください。

○ホームページの利用方法

市議会のホームページは、蕨市のホームページ (<http://www.city.warabi.saitama.jp>) とリンクしています。まず、蕨市のホームページをお開きください。次に、蕨市議会をクリックすると、簡単にご覧になれます。

編集後記

「見わたせば 山もと霞む皆瀬川 ゆうべは秋となに思ひけむ」後鳥羽院。この歌は、「春の夕暮れは秋にも増して良い、夕暮れは秋が良い」とは、清少納言は何を思ったのか「趣意。枕草子に出てくる季節感を多くの日本人は、感じていることと思います。後鳥羽院は、「見方・感じ方は人それぞれで良いはずだ」と言っている気がします。著名人の言葉について左右されてしまうのは、今も昔も変わらないようです。『夕べは秋』だけでは無いと言いつける勇気は見習いたいものです。

今年もいろいろなことがありました。来年は良いことも悪いことも含めて、今まで見ていた所から、ちょっと角度を変えてご覧になってはいかがでしょうか。新たな発見があるかも知れませんよ。

議会だより編集委員会

委員長 大石 幸一
副委員長 梶原 秀明
委員 小林 利規
大嶋 公一
榎本 和孝
比企 孝司
一関 和一